



令和8年9月1日 修道保育所

年々、夏が長くなり温度も高く9月になってもまだまだ暑い日が続きそうですが、子どもたちは暑さに負けず、毎日元気いっぱいに過ごしています。

夏ならではのプール遊びでは、冷たい水の感触を楽しみながら、思いきり遊ぶ姿が見られています。はじめは水に顔をつけることを少し怖がっていた子も、遊びを重ねる中で少しずつ慣れ、今では「やってみよう!」と顔つけに挑戦できるようになりました。2歳児の子どもたちにとっては、とても大きな成長です。また、最近では友達の姿をよく見て、「楽しそう!」「自分もやってみたい」と同じことをしてみようとする姿も増えてきました。友達の遊びを真似することから新しい遊びを知ったり、できることが増えてきたと、友達同士の関わりの中でさまざまな力が育っています。

先月、夏休み期間に地域の盆踊りに参加した子ども達。「せんせい、〇〇ちゃんいたよ」と友達の存在を伝えてくれ一緒に会いに行こうとしたり、ゲームを楽しんだり一緒に盆踊りを踊ったり卒園生のお兄さんお姉さんとも触れ合ったり修道保育所ならではの地域との交流ができたと思います。たくさんの方に見守られながら少しずつ成長している姿を嬉しく思います。

夏は挑戦と経験がいっぱい。一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、これからも友達と一緒にたくさんの経験を重ね、心も体も元気に成長していけるよう見守っていきたいと思います。今月も十分な休息や水分補給をとりながら、規則正しい生活を心掛けることで、体調を崩すこともなく、元気にすごせますようよろしくお願いいたします。



今月の目標

☆いろいろな運動遊びを経験しながら、みんなと一緒に活動することを楽しむ。

☆夏から秋への自然の変化に気づき、秋の虫や草花などにふれて遊ぶことを楽しむ。



まねっこで芽生える5つの力

子どもは、大人のしぐさや声をよく見て、まねしながら世界を知っていきます。その何気ない『まねっこのやりとり』が心や体、言葉の根っこ育ててくれます。

◎**どう関わる?** まねっこって何?

子どもの発達には個人差が大きく、環境によって異なります。

子どもの個性や発達のペースを大切に、温かく見守っていきましょう。

◎**まねして学ぶ** 親子で楽しむ成長の時間

- ・大好きな人のまねをすると笑顔で喜んでくれる、そんな嬉しい気持ちがやがて模倣につながります。模倣は、真似したいと思う事象を観察することから始まり、やがて感情や言葉、生活習慣、社会性などの発達につながります。
- ・子どものまねを大人がまねる、それをまた子どもがまねる…。親子でのやりとりや言葉の面白さを感じながら繰り返す中で、子どもは次の行動を予測したり、その結果を確認したりしてたのしみです。

- ・子どもが意味を理解してまねしているのか、行動の背景を知った上で、適切な行動や言葉を伝えましょう。

◎**まねっこから広がる** 子どもの心の育ち

子どもは面白そうだなと思うことを自ら模倣して学習します。

そして気持ちの伝え方や模倣したことに対する思考、想像などから人との関わり方を学んでいきます。

子どもは大人をよく見て、まねをします。

大人が応えることで、子どもの心の成長につながります。

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター～『遊び』は『学び』～

9月・10月の行事予定

日	曜	
8	火	身体計測
9 ～11	水～ 金	加計中学生職場体験 検尿容器配布
16	水	検尿提出
17	木	避難訓練
25	金	お月見会
29	火	おはなし会
30	水	てくてくおさんぽ 再開します
日	曜	10月の行事予定
5	月	内科検診(9月11日に検尿容器配布・16日提出)
16	金	歯科検診&フッ素塗布 今回から廣安歯科医師が来られます。
20	火	遊び・学び・育つ 安芸太田っ子の集い (詳細は別途通知)
7・14 21・28	毎水	てくてくおさんぽ

9～11日

中学2年生の生徒1名(卒園生)が
3日間職場体験をします。

秋の健康診断

10月5日に秋の健康診断を
します。併せて尿検査もします
ので検尿容器を持って帰ります。
16日が提出日です。

おねがい

これから気象状況や早急のお知らせなど『**すぐーる**』で配信することが多々あります。
必ず読んで確認して頂きますよう
よろしくお願いいたします。

今年の十五夜は

9月25日金曜日です。

ありがとうございました

先月末、修道地域の方々と保護者会で保育所の環境整備活動をしました。多くの方に参加して頂き、園庭をはじめ園周辺や木々も剪定してもらいすっきりしました。畑の草もきれいに取っていただきました。おかげさまで景観もよく安心・安全で気持ちよく過ごせます。

子ども達のために朝早くからありがとうございました。

夏は挑戦と経験がいっぱい

今年は、川遊びができない分たくさんプール遊びをしました。途中長年使っていたビニールプールが破けてしまうハプニングがあり、困ったところ職員から譲ってもらった大きなビニールプール!「泳げるね」「ワニするよ」など遊びがたくさん。月末には修道プールにも行ってみました。怖がらず歩いて水の抵抗を体で感じたりビート板を使うと浮かぶことも知りました。来年は修道プールでたくさん遊べるといいな。



そうめん流し遊び



・修道プールでスプラッシュ



・ビート板を使って浮いたよ! バランスもとれるようになったよ。すごいでしょ!

・大きなプールでも先生や友達と一緒になら大丈夫。楽しいがいっぱいあったよ。

夏の恵みと、秋への準備

今年の夏は厳しい暑さが続き、雨が少なく、水不足にも悩まされました。そのため、畑の野菜たちは最後まで十分に育つことが難しく、収穫できる量も限られました。それでも、子どもたちと大切に育ててきたかぼちゃとこだまスイカは、それぞれ一つずつ収穫することができました。また、きゅうり、トマト、ピーマンも収穫し、みんなでおいしく味わうことができました。先日降った雨でさつまいもが元気を取り戻してくれる事を願い、土の中でどんなふうに育っていくのか楽しみます。秋の収穫を楽しみにしながら、もう少し見守っていきたいと思います。

7月にトンネル山に芝生を植えていただきました。毎日の厳しい暑さの影響で、少しずつ枯れてきているように見えるところもありますが、しっかりと根がつけば、また青々とした芝生が広がってくれるのではないかと期待しています。子どもたちと一緒に、芝生のこれからの変化も楽しんでいきたいと思います。9月には、いよいよ稲刈りを予定しています。田んぼのお米も少しずつ色づき、黄色くなり始めました。今年は無農薬・無肥料で育ててきたお米です。昨年より水管理はできていましたが、暑さや水不足などいろいろな自然の変化を乗り越えて、ここまで育ってくれた稲を見ると、収穫がますます楽しみになります。

子どもたちと一緒に、「どんなおいしいお米ができたかな?」と、実りの秋を楽しみにしたいと思います。

